

第329回 日本体育大学長距離競技会

【出場結果】

実施日 : 5月30日(土) 10000m

5月31日(日) 5000m

会場 : 日本体育大学健志台陸上競技場

出場者 : 加藤 平 関口 大樹 救仁郷 弓揮

出場種目・出場者・リザルト

氏名	救仁郷	関口	加藤
種目	10000m	5000m	5000m
組	4組目	6組目	14組目
タイム	29'37"03	15'25"44	14'24"62
順位	22/38	13/29	2/29

【レポート】

5月も下旬に入り、日中は初夏の日差しが降り注ぎ、30度を超える日も多くなってきました。本格的な夏と比べると、湿度は低いものの記録を狙っていくには、気象コンディションに左右される時期となりました。今回は3名の選手が日本体育大学長距離競技会に出場しました。

初日に行われた10000mの4組目には、今シーズン早くも3度目の10000mのレースとなる救仁郷が出場しました。強風が吹き荒れる気象コンディションとなり28分台を狙うには難しい状況ではありましたが、積極的に先頭集団のペースに食らいつきます。4000m迄は2分55秒/kmを切るペースを刻み、5000mを14分35秒台で通過したものの、集団からは離れて単独走に。単独走になったことで、もろに風を受けることとなりましたが、救仁郷は大きくペースを落とすことなく、3分00秒/kmをキープしてレースを進め、シーズンベストとなる29分37秒台でのゴールとなりました。



積極的な走りを見せた救仁郷



強風にも負けずペースを貫いた救仁郷

翌日の 5000m には、加藤と関口の 2 名が出場しました。

6 組目に出場した関口は、14 時台のスタートとなった為、強い日差しが降り注ぎ、暑さを感じる中でのレースとなりました。3000m 迄は目標とする 14 分台が狙える 3 分 00 秒 / km のペースを刻みましたが、3000m を過ぎたところで、大きくペースを落とし、目標には届かない 15 分 25 秒台でのゴールとなりました。



目標としていた 14 分台には届かず、悔しい結果となった関口

続いて 14 組目にはチーム最年長の加藤が、半年振りのトラックレースに臨みました。

強い日差しは落ち着いてきましたが、まだまだ暑さを感じる中、序盤は 2 分 50 秒～55 秒台の落ち着いたペースで進み、加藤は落ち着いた表情で先頭集団の中でレースを進めます。加藤は、3000m を 8 分 41 秒台で通過したあたりから、先頭集団の前方に位置を変えて、レースの流れに乗るとラスト 1 周も切れ味抜群のスパートを見せ、僅かの差で組トップとはなりませんでしたが、組 2 着となる 14 分 24 秒台でのゴールとなりました。



久しぶりのトラックレースに集中した表情を見せる加藤



ベテランらしいクレバーな走りを見せた加藤

【総 評】

今回のレースでは強風と暑さに見舞われ、タイムを狙う上では難しいコンディションでしたが、10000mを走った救仁郷、5000mを走った加藤ともに、粘り強い走りが出来ており、タイム以上の強さを見ること出来ました。

チームとしては、次戦、6月下旬に秋田県男鹿半島で行われる男鹿駅伝に出場を予定しており、今季レースに出場していない選手も含め、チームの総力戦となりますので、選手一人ひとりが当事者意識を持って、レースに合わせてコンディションを整えていきたいと思えます。

引き続き、皆さまの温かいご声援をよろしくお願いいたします。

以 上